

マンスリータイムス

和歌山工業高校定時制

1学期終わる。終業式 7月20日(火)

校長より、「1年生は新学期から仕事と学校で少々疲れ気味の諸君もいると思います。上級生もまた忙しい日々を送ってきたでしょう。夏休みに入り、さらに仕事に専念する人、気分転換する人等様々でしょうが、今年の夏は特に暑いといわれています。時間を有意義に使って生活のリズムを壊すことなく過ごしてほしい。また、休み中には是非何か本を読んで欲しい。」と挨拶がありました。

また、教務・保健・生徒指導の各担当の先生方から休み中の過ごし方等についてお話がありました。

保健主事の岡本先生は「食」についてフリップを使って、司会の橙木先生からは、昔停電した時に口ウソクをつかって授業をした先輩たちの話が披露されました。

式の前に全国高学定通体育大会県予選の表彰を行いました。



インターンシップ始まる。

インターンシップとは、「生徒が在学中に、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」とされ、事前に生徒が取り組む課題を設定し、それに基づいて各機関において短期間の実習・研修を行う制度です。

まず本番に先立ち、7/12から開講式・事前指導が始まりました。今夏は、2年建築科2名、3年機械電気科2名、3年建築家1名の計5名が参加しました。行き先は、紀伊風土記の丘や農業試験場、県立図書館までさまざまです。それぞれが、初めての経験で指導の方々の協力を得ながら一生懸命頑張りました。就業先から、「今まで受け入れた中でも一番積極的に取り組んでくれた。」との評価をいただいたところもあり、生徒たちが一生懸命頑張ったことがうかがえます。



紀伊風土記の丘にて



農業試験場にて



9月行事予定

- 1日(水) 2学期始業式
- 12日(日) 県定通総合体育大会
- 16日(木) 就職選考開始

全国定通体育大会 ~バドミントンの部

8月17日~19日

静岡県小田原市の小田原アリーナで、全国各地の都道府県予選を勝ち抜いた選手たちが一同に集まり、日頃の練習の成果を競いました。和歌山県代表の一員として本校からは古澤君(4機電)が、団体戦と個人戦に出場しました。団体では岡山県と対戦し、シングルスで健闘しましたが惜しくも敗れました。

個人戦では兵庫県の選手と対戦しましたがこちらも残念ながら完敗。本人も「全国の壁は高い。」と残念がり、和歌山県は悲願の1勝はかないませんでした。次なる県定通大会へ向けてさらに練習は続きます。ご苦労様でした。



危険物取扱者試験補習

7/21(水)から28(水)にかけて危険物取扱者試験の補習がありました。乙種丙種合わせて10名の受講者が、試験合格へ向けて取り組みました。これをきっかけに10月の試験にむけて一層頑張ってください。